

1 視察日及び場所

令和2年10月28日(水)

株式会社ケアコネクトジャパン(静岡県静岡市駿河区南町サウスポット静岡2階)

2 目的

本校福祉科では、施設実習の記録を紙媒体で行い、施設に評価をしてもらう際には、郵送でやり取りしている。一方で、「2025年問題」として3人に1人が高齢者となり、介護人材不足等が課題になっていることから、業務をスリム化するため、介護記録をタブレット端末で行う施設が増えてきている。学習環境を生徒が将来働く施設の環境に近づけるため、本校も実習の記録方法を紙媒体ではなく、タブレット端末を利用したデータで行うことはできないかと考えた。また、データを教員と生徒で共有することで、より早くて確かな指導ができると予想し、そこで介護記録ソフト分野で独自技術を持っている「ケアコネクトジャパン」(富士データシステムから社名変更)を訪問先とし、ICT化を図ることを目的とした。

3 内容

ケアコネクトジャパンは、高齢者、障害者福祉施設向けのソフトウェアの開発・販売を行っている。高齢者施設向け記録管理システム「CAREKARTE」は全国の社会福祉法人・医療法人・福祉事業を営む会社等、約6,000事業所で使用されている。

「CAREKARTE」とは、タブレット端末を使用し簡単な入力で、記録・計画作成・介護報酬請求・利用者請求を一元管理するだけでなく、他機器やシステムと連携し、記録を活かす介護カルテである。

モバイル記録システムでは、①数値記録として摂取量や計測値などの数値をキーボードから入力できる。②選択記録は、あらかじめ設定されているチェック項目から選択するだけで記録ができる。③文字記録では、チェック項目にない内容や、具体的な記述が必要な場合、キーボードからの入力や、タッチペンで手書きの記載も行うこともできる。④写真や動画の記録ができるので、身体状態や短期入所利用者の所持品、レクリエーションや嚥下機能の様子など、様々な記録が可能となる。

「CAREKARTE」には、利用者の状況把握や分析に使える様々な機能があり、他方面から利用者の情報を「見える化」することで、職員間での情報共有ができ、介護の質が向上する。従来は、紙資料を使用し、印刷等の準備にも手間がかかったが、記録を電子化することで、タブレット端末を持ち寄るだけで会議等の準備が整うようになった。

123

数値記録

摂食量や計測値などの数値を記録することができます。数値の入力内容に合わせて最適な数値入力キーボードがから入力できます。



- 食量
- 経管栄養
- 胎食
- 尿量
- バイタル
- 体重
- 等々



選択記録

あらかじめ設定されているチェック項目から選択するだけで記録されます。赤いしほを入れた記録は自動的に申し送り表に転記されます。



- 食事状態
- 排泄状態
- 入浴
- 処置
- リハビリ
- 様子観察
- 等々



文字記録

チェック項目にない内容や、具体的な記録が必要な場合は、ソフトキーボードからの文書入力が可能です。キーボードは好みに合わせて切り替え可能です。



キーボードはAppleの音声入力機能「Siri」にも対応しています。



写真記録

iPadには前後2つのカメラが搭載されています。カメラで撮影した写真をそのまま記録として保存することができます。



写真記録の例

- 取巻の状態
- 生活の様子や表情
- 拍動入浴時の様子
- 動作活動の様子を撮影
- シフト交代の様子
- 事故に起因する記録
- その他（自由）

写真

まとめ入力機能

モバイル記録システムのすべての入力画面で「まとめ入力機能」を使用できます。利用者の複数選択または全選択してからの記録入力が可能です。

カスタマイズ機能

記録入力ページの種類や記録入力項目・選択項目等はカスタマイズが可能。施設の使用や記録方針にあわせて入力画面を構築することができます。

果中



デジカメラなどiPad以外の機器で撮影した写真や動画も保存可能です。

4. まとめ

介護施設では、現在タブレット端末による介護記録を導入している施設もあり、生徒が就職する際にはタブレット端末を使用できるようになっていると職場にストレスなく順応できると考える。しかし、モバイル記録システムを使用する場合、タブレット端末の確保やネット環境の整備をしていく必要がある。介護記録をデータで行えるようになると、日々の記録は時系列にタッチ入力できるので、時間短縮や記載の質向上につながる事が予想される。また、モバイル記録システムを使用することで、教員が実習中の記録を毎日確認でき、その都度助言することが可能となる。実習記録をタブレット端末で行えるような条件が整った際には、実習記録の指導がより実践的な内容になり、生徒の学びの質が向上すると感じた。本校の生徒がタブレット端末を使用して実習記録を記載する際には、モバイル記録システムの代替するものを考えなければならない。Googleのドキュメントやスプレッドシートを利用し行うことができないか、検討していく必要がある。